

2023年3月期 第1四半期 連結決算（補足説明資料）

将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがありますので、本情報や資料の利用については、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行ってくださいようお願い致します。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

なお、表示の数値は、億円未満を四捨五入しておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。

<サマリー>

■前年同期比、増収増益。第1四半期の過去最高益を更新。

◇収益	2,145 億円	22.2% 増収
◇営業活動に係る利益	95 億円	87.2% 増益
◇税引前四半期利益	94 億円	77.1% 増益
◇親会社所有者帰属四半期利益	63 億円	95.0% 増益

■営業活動利益進捗率：30%、当期利益進捗率：35%と順調な滑り出し。

1. 損益の状況

(単位：億円)	2022/3月期	2023/3月期	前年同期比		2023/3月期	
	第1四半期	第1四半期	増減額	増減率	見通し	進捗率
収益	1,756	2,145	389	22.2%	8,500	25.2%
売上総利益	248	296	48	19.5%	-	-
販売費及び一般管理費	△ 206	△ 222	△ 17	-	-	-
その他の収益・費用	8	21	12	148.9%	-	-
営業活動に係る利益	50	95	44	87.2%	315	30.0%
利息収支	△ 4	△ 6	△ 2	-	-	-
受取配当金	4	6	2	-	-	-
その他の金融収益・費用	△ 0	1	2	-	-	-
金融収益・費用	△ 0	1	1	-	-	-
持分法による投資損益	3	△ 2	△ 5	-	-	-
税引前四半期利益	53	94	41	77.1%	320	29.2%
法人所得税費用	△ 15	△ 23	△ 8	-	-	-
四半期利益	38	71	33	87.7%	-	-
親会社所有者帰属四半期利益	33	63	31	95.0%	180	35.3%
1株当たり四半期利益 (円)	38.96	75.99	37.03	95.0%	215.53	35.3%

【収益】

すべてのセグメントにおいて前期比増加し、389億円の増収。

【営業活動に係る利益】

鉄鋼・素材・プラントセグメント、食料セグメントを中心に、44億円の増益。

【税引前四半期利益】

営業活動に係る利益の増加などにより、41億円の増益。

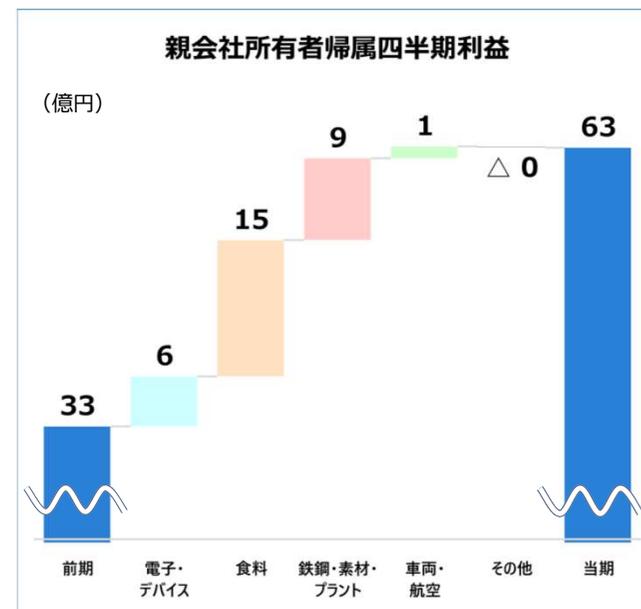
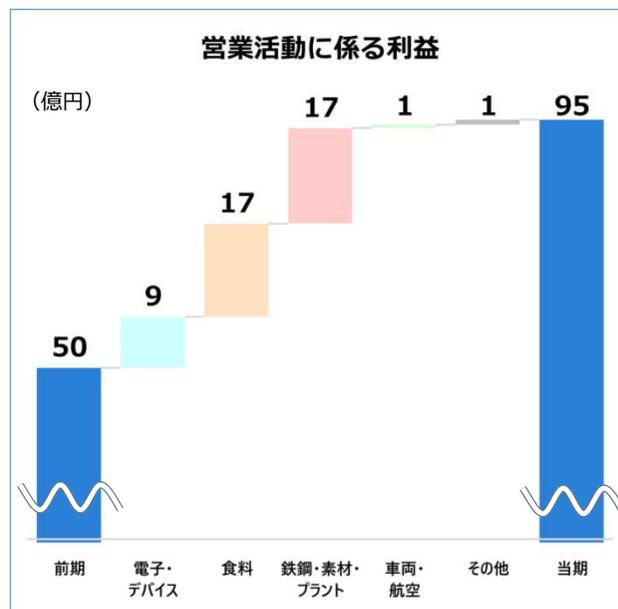
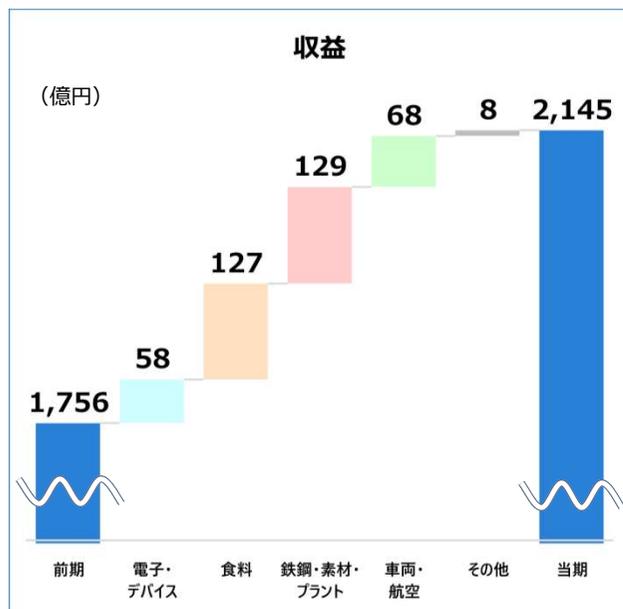
【親会社所有者帰属四半期利益】

税引前四半期利益の増加に伴い、31億円の増益。

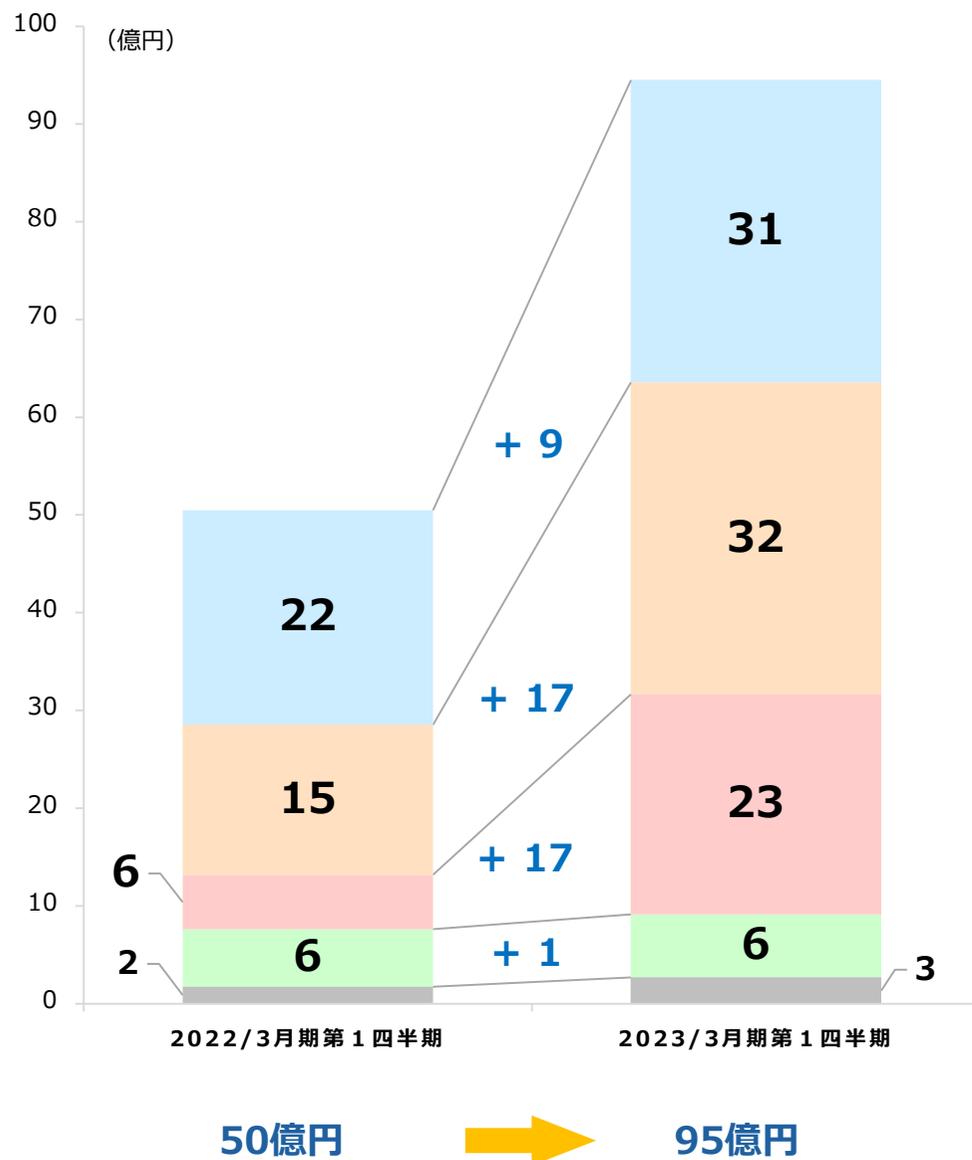
2. セグメント情報

(単位:億円)	収益					営業活動に係る利益					親会社所有者帰属四半期利益				
	2022/3月期 第1四半期	2023/3月期 第1四半期	増減	2023/3月期		2022/3月期 第1四半期	2023/3月期 第1四半期	増減	2023/3月期		2022/3月期 第1四半期	2023/3月期 第1四半期	増減	2023/3月期	
				見通し	進捗率				見通し※	進捗率				見通し※	進捗率
電子・デバイス	538	595	58	2,800	21%	22	31	9	190	16%	11	17	6	89	19%
食料	701	828	127	3,050	27%	15	32	17	41	78%	11	26	15	32	80%
鉄鋼・素材・プラント	319	448	129	1,700	26%	6	23	17	58	39%	4	13	9	41	33%
車両・航空	168	236	68	800	30%	6	6	1	17	38%	3	5	1	15	32%
報告セグメント合計	1,726	2,108	381	8,350	25%	49	92	43	306	30%	30	61	31	177	34%
その他(含む調整額)	30	37	8	150	25%	2	3	1	9	30%	3	3	△0	3	85%
総合計	1,756	2,145	389	8,500	25%	50	95	44	315	30%	33	63	31	180	35%

※営業活動に係る利益ならびに親会社所有者帰属四半期利益については、セグメント間での見通しの修正を行っております。



3. 営業活動に係る利益<セグメント別増減>



前期比増減要因

【電子・デバイス】 **9** 億円 増益

半導体部品・製造装置事業は、引き続き旺盛な半導体需要と製造装置事業の買収効果もあり順調に推移。ICTソリューション事業は、旺盛なICT投資意欲からネットワークおよびセキュリティの見直しによる設備投資が増えており順調に推移。モバイル事業は、販売台数の減少に加えて、手数料条件の改定などにより手数料収入が減少し、低調に推移。

【食料】 **17** 億円 増益

畜産事業は、畜産物全般、特に鶏肉を中心に価格が上昇したこと、また外食関連販売の需要が回復したことから好調に推移。食品事業は、リテール市場向け商材の取引が伸長し順調に推移。食糧事業は、穀物・飼料原料価格上昇のもと順調に推移。

【鉄鋼・素材・プラント】 **17** 億円 増益

エネルギー事業は、船舶用燃料取引が好調に推移すると共に、需給引き締まりの中マージンも改善し、好調に推移。工作機械・産業機械事業は、国内設備投資需要回復の中、堅調に推移。鋼管事業は、米国内エネルギー投資伸長により順調に推移。

【車両・航空】 **1** 億円 増益

航空宇宙事業は、既契約品の納入が行われたこともあり堅調に推移。一方、車両・車載部品事業は、需要の回復傾向にはあるものの輸送コストの高騰が利益を圧迫し、低調に推移。

4. キャッシュ・フローおよび財政状態

(単位：億円)	2022/3月期 第1四半期	2023/3月期 第1四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	26	51	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 42	△ 27	15
フリーキャッシュ・フロー	△ 17	24	41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5	△ 53	△ 48

(IFRS第16号「リース」適用にともなう影響額)

営業活動によるキャッシュ・フロー	21	21	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 21	△ 21	△ 0

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業収入の積上げなどにより、51億円のキャッシュ・イン。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

子会社の取得などの事業投資の実行により、27億円のキャッシュ・アウト。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

配当金の支払いやリース負債の返済などにより、53億円のキャッシュ・アウト。

(単位：億円)	2022/3末	2022/6末	増減
総資産	6,345	6,675	330
グロス有利子負債（注1）	1,435	1,450	16
ネット有利子負債	512	541	28
自己資本（注2）	1,595	1,688	94
内、利益剰余金	893	927	34
内、その他の資本の構成要素合計	166	224	59

(注1) グロス有利子負債は、リース負債を除いた社債及び借入金の合計額

(注2) 自己資本は、資本の「親会社の所有者に帰属する持分」

【総資産】

商品市況の上昇や円安に伴う棚卸資産の増加などにより、330億円の増加。

【有利子負債】

借入金の増加などにより、ネット有利子負債は28億円の増加。

【自己資本】

親会社の所有者に帰属する四半期利益の積上げおよび円安に伴うその他の資本構成要素の増加などにより、94億円の増加。

自己資本比率は25.3%、ネットDERは0.3倍。

自己資本比率（注3）	25.1%	25.3%	0.2%上昇
ネットDER（注4）	0.3倍	0.3倍	横ばい

(注3) 自己資本比率 = 自己資本 / 総資産

(注4) ネットDER = ネット有利子負債 / 自己資本

5. 株主還元・資本効率

【配当】

	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期(予想)
年間配当額/株 (円)	60	60	60	65	70
連結配当性向	30.3%	34.8%	37.6%	34.0%	32.5%

【当期利益・ROE・ROIC】

